

令和元年度第13回政策会議概要

- 1 開催日時：令和2年2月19日（水）10:50～11:05
- 2 開催場所：プレゼンテーションルーム
- 3 議事概要：以下のとおり
（●議題提出部局説明・回答、☆意見・質問）

議題1 三重県自転車活用推進計画 最終案について

●天野課長【交通政策課】（資料1に基づき説明）

9月の政策会議で骨子案を説明した同計画について、その後、有識者による検討会議等やパブリックコメントを経たうえで、市町意見も踏まえ、最終案をとりまとめた。

今後は、常任委員会での議論を経たうえで、年度内に公表する予定。来年度以降は、県と市町による協議会を立ち上げ、定期的な意見交換を行うとともに、同計画に記載の「指標」および「進捗確認項目」等により、成果の検証と取組のブラッシュアップを行う。

☆井戸畑環境生活部長

計画の目標3では、「交通事故死者数」を指標に掲げているが、自転車による事故で亡くなった方は、昨年で全体の約8%で、毎年その数値が変動するものである中、この指標を設定した経緯を示してほしい。

●天野課長

具体的な目標の設定にあたっては、これまで検討会議などを通じ、さまざまな議論をしてきたところである。指標については、「みえ県民カビジョン・第三次行動計画」の主指標のうち、自転車に関連するものを選定している。指標では、自転車が占める割合が少ないため、進捗確認項目の目標3の中にある「自転車関連事故死者数」において、具体的に自転車に特化した数値を追いかけていくこととしている。

☆井戸畑環境生活部長

了解した。

議題2 次期「三重県教育施策大綱」最終案について

●荒川班長【戦略企画総務課】（資料2に基づき説明）

次期「三重県教育施策大綱」について、中間案以降の総合教育会議での議論、議会常任委員会からいただいた意見や、パブリックコメントを踏まえて最終案をまとめた。

次期の大綱は、人口減少の進展、人生100年時代やSociety5.0時代の到来など社会情勢の変化を見据え、令和2年度～令和5年度を期間として策定し、6つの基本方針を定め、『誰一人取り残さない、みんなが大事にされる安全・安心な教育環境のもとで、子どもたちが変化を前向きに受け止め、失敗を恐れず夢と志を持って可能性に挑戦する、新しい時代を「生き

抜いていく力」の育成や、あらゆる世代の誰もがいつでも学び、活躍し続けられる環境づくりに、県民力を結集して社会総がかりで取り組んでいく』こととしている。

中間案からの主な修正点は、基本方針（１）「新しい時代を『生き抜いていく力』の育成」について、社会からの視点ではなく子どもからの視点で記述するよう、また、基本方針（３）「誰一人取り残さない、みんなが大事にされる安全・安心の三重の実現」について、様々な状況の子どもがいることや、子どもたちが危険から身を守るだけでなく、立ち向かう力も必要と考えられることをふまえ、それぞれ表現を修正したことなどである。

最終案を議会常任委員会に報告したうえで、年度内に策定する。

（質疑等なし）

議題３ 「県民の声を受けて」公表分の概要について

●福永戦略企画部長（資料３に基づき説明）

１月６日、１月１６日及び２月３日に県 Web で公表した「県民の声」の概要について、声の件数は１９件、対応件数は２０件となっている。

主な内容として、職員に関する意見・苦情が２件あった。

その他詳細の説明は省略させていただくが、貴重な提案・意見等が多くあるので、今後とも県政運営に生かしていただければと思う。

（質疑等なし）

以上